

入札募集情報

令和6年5月31日公告

物件（業務）番号	西はりま委託第4号
物件（業務）名	ファイル無害化システム構築
納入（施行）場所	たつの市揖保川町正條 279 番地 1 西はりま消防本部
履行期限	令和6年7月31日（水）
担当課	西はりま消防本部 予防課
業務概要	ファイル無害化システムの構築
入札参加資格 (全項目に該当する者)	① 登録要件 ・入札参加申込期間終了までに <u>令和6・7年度</u> 西はりま消防組合の入札参加資格名簿（物品・役務）に登録がある者
	② 住所要件 無
	③ その他 ・公告日から開札日までの間、西はりま消防組合、構成市町又は兵庫県から指名停止を受けていない者 ・地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する入札参加者の資格制限に該当しない者 ・会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者。ただし、それぞれの申立てがなされた者であっても、公告日の前日までに裁判所から更生又は再生計画の認可決定を受けたものはこの限りでない。 ・警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、契約等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
予定価格	有 / 事後公表
最低制限価格	無
入札方法	郵便方式（一般書留・簡易書留郵便に限る。※ <u>持参及び普通郵便不可</u> ） ※任意の封筒表面に添付様式（別紙2）を糊付けし、入札書等を封入すること。 事後審査型（開札後に入札参加資格の審査を行い、落札者を決定するので最低価格入札者であっても落札者とならない場合がある。）

入札に関する質問 及び同等品確認	期日	令和6年6月11日（火）16時まで
	方法	質問書（別紙3）により、西はりま消防本部総務課（FAX0791-72-6119）へFAX送信。 送信後、送信した旨の確認電話をすること。 （TEL0791-76-7119）
質問及び同等品確認 に対する回答	期日	令和6年6月13日（木）
	方法	西はりま消防組合ホームページに掲載
入札書の提出	期日	令和6年6月19日（水）17時必着 （※提出期日までに入札書が届かない場合は、無効とします。）
	提出書類	・入札書（別紙1） 入札金額は、消費税を含みません。任意の封筒に封入封かんのこと。 ・内訳書（任意様式）※必要な場合のみ
	提出先	〒671-1692 兵庫県たつの市揖保川町正條279番地1 西はりま消防本部 総務課
開札	日時	令和6年6月20日（木）10時
	場所	西はりま消防本部3階
	その他	代理人が立会いする場合は、委任状を持参ください。
同額入札の場合の落札決定	<p>開札の結果、落札となるべき同額入札者が2人以上あるときは、入札者本人又は代理人（委任状が必要）が、その場でくじ引きにより落札者を決定する。</p> <p>ただし、同額入札者（代理人）の一部又は、全員が入札会場にいない場合は、6月21日（金）10時から西はりま消防本部総務課においてくじ引きを実施し落札者を決定する。</p> <p>なお、くじ引きに参加できない同額入札者（代理人）があるときは、当該入札事務に関係のない西はりま消防本部職員が代わってくじを引くこととする。</p>	
保証金	入札保証金	／ 免除
	契約保証金	／ 契約金額の10%以上 ただし、契約規則第30条に該当する場合は免除。
支払条件	前金払	／ 無
	部分払	／ 無

注意事項	<ul style="list-style-type: none">・ 関係法令等、入札に関する条件を熟知のうえ入札に参加のこと。・ 受注者又はその下請業者が、暴力団員等から不当介入を受けたにもかかわらず、警察への届出、発注者への報告等を怠ったときは、指名停止の対象となる。・ 別紙「入札に関する注意事項」参照
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 入札執行回数 2回以内・ 開札の後、予定価格の制限の範囲内で最低の価格を持って入札をした者を落札候補者とし、当該落札候補者の資格審査を行い、入札参加資格を満たしている場合は、落札を決定する。・ 資格審査の結果、当該落札候補者が入札参加資格を満たしていない場合は、落札者が決定するまで、次順位者から順次資格審査を行う。

物件（業務）番号	西はりま委託第4号
----------	-----------

入 札 書

物 件（業務）名 ファイル無害化システム構築

納 入（施行）場所 たつの市揖保川町正條279番地1
西はりま消防本部

入 札 金 額 ¥ (税抜き)

上記物件については、西はりま消防組合契約規則（平成25年規則第31号）、契約条項その他関係書類、現場等を熟知のうえ、上記金額をもって入札します。

令和6年6月20日

西はりま消防組合

管理者 山 本 実 様

入札者 住 所

商号又は名称

代表者氏名

Ⓜ

別紙2

入札書の送付方法

封筒オモテに、下記様式(キリトリセン内)を貼りつけてください。

キリトリセン

〒671-1692

兵庫県たつの市揖保川町正條279番地1

西はりま消防本部 総務課 宛

入札書在中

①	物件番号	西はりま委託第4号	消防組合受付印 何も記入しないでください。
②	開札日	令和6年6月20日	
③	商号または名称		
④	代表者氏名		

③④は入札参加者が必ず記入すること。

※簡易書留で郵送すること。

(別紙3)

質 問 書

社名			
担当者			
電話		FAX	
E-mail			

【質問】

件名	西はりま委託第4号 ファイル無害化システム構築

委任状

私は、_____を代理人と定め下記の
権限を委任します。

記

_____の
入札及び見積に関する一切の権限

受任者 使用印鑑	
-------------	--

令和 年 月 日

西はりま消防組合
管理者 山本 実 様

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

入札に関する注意事項

この案内は、郵便方式入札の参加に当たり、注意事項を記載していますので、必ずお読みください。

1 関係法令

地方自治法、同施行令、西はりま消防組合契約規則、その他指示事項を熟知のうえ、入札に参加してください。

2 入札書等の作成要領

入札書等の作成に当たっては、次の事項に留意のうえ作成してください。記載誤り、押印漏れ、内容の不備等がある場合は、入札無効となるので十分ご注意ください。

- (1) 入札書等は、黒のペン又はボールペンで記入してください。
- (2) 入札書の入札者欄は、入札参加者の住所、商号又は名称、当該事業所の代表者職氏名（支店等で登録している場合は、必ずその支店長等の氏名を記載押印し、本社の代表取締役等の氏名は記載しないで下さい。）を記載し押印してください。
- (3) 入札書の日付は、**入札（開札）の年月日**を記載してください。
- (4) 記載事項を訂正するときは、誤字に二重線を引き、上部に正書し、訂正箇所を押印してください。ただし、**入札金額の訂正は一切認めません。**
- (5) 入札書の入札金額には、**消費税**を含めないでください。

3 入札書等の提出

- (1) 入札書等は、指定された期日までに郵送にて提出してください。
- (2) 提出方法は、一般書留郵便及び簡易書留郵便で提出してください。
持参及び普通郵便は受付できません。
- (3) 提出する際に使用する封筒は、任意の封筒とし、添付の様式を封筒の表面に糊付けし ①入札書、②その他特に提出を求められた書類を封入封かんしてください。
- (4) 1枚の封筒には、1件分の必要書類しか入れることはできません。

4 入札の辞退（指名競争入札・事前審査型一般競争入札の場合のみ）

入札を辞退される場合は、入札日の前日までに入札辞退届を、郵送（普通郵便可）又は直接提出してください。

5 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効となります。

- (1) 入札書等の必要書類が同封されていない入札
- (2) 入札書に記名押印のない入札
- (3) 件名、入札金額、日付、入札者の住所、商号又は名称、代表者職氏名の記載のない入札又は不明確な入札
- (4) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭であるもの又はこれを訂正して押印のない入札
- (5) 入札金額を訂正した入札
- (6) 予定価格を超える価格でした入札（予定価格を事前公表した場合）
- (7) 談合その他の不正行為によって行われたと認められる入札
- (8) 入札参加資格審査の結果、入札参加資格のない者がしたと認められる入札
- (9) 虚偽の申請により資格を得た者のした入札
- (10) 入札に関する条件に違反した入札

6 落札者の決定

事後審査型入札においては、開札の後、申込者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札候補者とし、当該落札候補者の資格審査を行い、入札参加資格を満たしている場合は、落札を決定します。

資格審査の結果、当該落札候補者が入札参加資格を満たしていない場合は、落札者が決定するまで、次順位者から順次資格審査を行います。

落札者を決定した時は、その旨を当該落札者に通知するとともに、契約手続きについて説明を行います。通知を受けた者は、契約手続きについて担当職員の指示に従ってください。

ファイル無害化システム構築 仕様書

1 業務の名称

ファイル無害化システム構築業務

2 業務の目的

西はりま消防組合（以下「本組合」という。）に構築済みの総合行政ネットワークシステム（以下「LGWAN」という。）と、本組合の業務用ネットワークシステム（以下「組合ネットワーク」）間でのファイルの受渡しを実現するため、双方のシステムを接続した上で通信を限定し、無害化したファイルの受渡しが行えるよう、安全性と確実性が確保されたシステムを構築し、業務の効率化を図るもの。

3 履行場所

西はりま消防組合消防本部 3階電算室
たつの市揖保川町正條279番地 1

4 履行期限

令和6年7月31日（水）

5 見積要件

（1）見積り範囲及び条件

- ア 見積り範囲は、システムの構築費用及び運用期間を本稼働後、令和11年1月31日までの54か月間とする場合の保守費用を含めること。
- イ 本仕様書の条件を満たすための費用の全てを見積りに含め、見積書の記載内容以外に費用が発生しないこと。

（2）支払方法

- ア システムの構築費用は、契約日から令和6年7月31日までを契約期間とした業務委託契約を締結し、業務完了日の翌月に支払を行う。
- イ 保守費用の支払方法については、受注者との協議により決定し、別途保守契約を締結する。

6 納入条件

（1）全体条件

- ア 本契約は搬入、据付セットアップ作業及び調整並びに資材調達等の一切を含むこと。
- イ 本仕様書に明示された機能、性能及びその他の条件を十分に満たすこと。
- ウ 受注者は、十分に検査を行った上でシステムを納入するものとし、検収前に問題が生じた場合、受注者の責任において解決すること。
- エ 受注者は、システムの動作に必要な設定を適切に行うこととし、アカウント情報及びデータ受渡し設定等は、本組合と協議のうえ実施すること。
- オ 既設ネットワークシステムの設定変更が必要な場合、本組合と協議のうえ既設ネットワーク業者に依頼して行うこと。

- カ 既存ネットワークシステムの設定情報（IPアドレス等）については、受注者のみに開示する。
- キ 本契約に係る修理、部品提供等が令和11年1月31日までの間確実にできる体制を整えること。
- ク 導入計画は、接続するシステムへの影響を抑えたものとする。
- ケ 構築中の保守体制は、業務継続性を維持できるものとする。
- コ 保証期間として、本仕様書に基づく納入システム及び据付工事の全てについて、運用開始日から1年間は、設計、構造上の原因及び工事不完全により生じた障害を、受注者が無償で対応すること。
- サ 建物及び設備の管理者と調整を行う必要が生じた場合、受注者が責任を持って行うこと。
- シ 受注者確定後、本組合と調整のうえ1か月以内実施計画書を提出し、承認を得ること。
- ス 令和6年8月1日より運用可能な状態で引き渡すこと。
- セ システムの運用に係る取扱方法は、本組合と協議のうえ決定すること。

(2) 納品物

ア 実施計画書

- (ア) 導入計画（基本設計書、作業工程表、作業手順）
- (イ) 障害発生時体制表
- (ウ) その他契約の遂行に必要な事項

イ 業務完成図書

- (ア) 導入、構築に関する成果物は次回の更改時において、他業者がこれをもとに同様のシステムが構築できるものとする。
- (イ) 業務完成図書は、「紙」及び「電子データ」とする。なお、「紙」によるものは、原稿を2部提出し、「電子データ」については、CD-Rにて1部提出すること。

(ウ) 管理資料

運用開始後の保守体制表、システム構築スケジュール（実績）、議事録、作業記録等

(エ) 資産管理資料

- 機器一覧、ライセンス一覧等
- 機器構成図
- システム構成図（各機能ごとの処理関連図）
- 設計書
- 各システム設定値一覧（デザインシート等）
- テスト結果報告書（単体テスト、結合テスト、総合テストを必要に応じて実施）
- 操作手順書
- その他（本組合と協議のうえ必要とされる納品物を提出すること。）

ウ 納入場所

たつの市揖保川町正條279番地1 西はりま消防本部 予防課

7 導入スケジュール予定

実施月	内容
令和6年6月中	実施計画内容協議
令和6年6月～7月	機器調達・事前準備、構築作業
令和6年8月1日	運用開始

8 構成条件

(1) 全体構成

- ア LGWANと組合ネットワークとの間に無害化したファイルの受渡しが可能なシステムを構築すること。
- イ 各ネットワーク上のサーバ機器は、システムを経由した有線接続とすること。
- ウ システムの導入箇所は、別紙1「組合ネットワーク構成概要図」のとおりとする。
- エ システムは、別紙2「システム要件仕様書」を満たすものとする。
- オ LGWAN上のドメインを使用したメール送受信は行わない。
- カ システムの構成方法は、物理またはソフトウェアの構成による制限はないものとする。
- キ ユーザー認証及び管理は、既存システムを活用した簡便なものとする。

(2) 設置方法

ア 物理構成の場合

- (ア) 既設のサーバラック（日本電気製：37Uラック：N8140-501）に搭載すること。
- (イ) 非常電源装置（UPS）については、既存設備にて共用するため、不要とする。

イ ソフトウェア構成の場合

- (ア) 各ネットワーク上の仮想サーバ（VM4：予備）に導入すること。
- (イ) 既存システムに導入済みの基本OSを活用した構成とすること。
- (ウ) 必要な基本OS（WindowsServer2022Standard）を調達し、既存システムへ導入した上でシステムを構築すること。

(3) 保守

- ア 保守契約は、運用開始日から令和11年1月末日までの長期継続契約を別途締結すること。
- イ 対応時間は、平日日中の対応を基本とすること。このほかに時間外のメンテナンス作業料金等が生じる場合、事前協議により決定した上で実施すること。
- ウ 遠隔操作による保守対応は、原則不可とする。

9 前提条件

(1) 既存ネットワーク構成

ア 組合ネットワーク

西はりま消防本部（以下、「消防本部」という。）からインターネットの上流側（外部）については、回線業者（株式会社オプテージ）が提供するユーティリティクラウドサービス（ファイアウォール・プロキシサーバ）（以下「UCサービス」という。）を介して接続している。

イ LGWAN

消防本部からLGWANの上流側（外部）については、兵庫県庁のLGWAN接続ノード（以下「兵庫県ノード」という。）を介して接続している。

ウ 内部接続網

消防本部を起点に署所間への下流側（内部）については、IP-VPN（株式会社オプテージ）を使用した閉域網としており、当該回線を組合ネットワーク及びLGWANとして共用したIP-VPNトンネルとして

ネットワーク名	組合ネットワーク	LGWAN
ネットワーク体系	インターネット系	LGWAN系
利用職員数	290人（1日最大、約90人）	20人
接続端末数	269台（1日最大、約100台）	14台
上流側（外部）	UCサービス	兵庫県ノード
下流側（内部）	IP-VPN閉域網	IP-VPN閉域網（左記共用）
IPアドレス体系	192.～	172.～

(2) サーバ構成

仮想化用基幹サーバに下記のとおり役割を担うシステムを仮想サーバとして構築している。

ア 組合ネットワーク

区分	物理機器	仮想サーバ	役割名	基本OS	設置場所
メインシステム	仮想化用基幹サーバ	VM 1	ドメインサーバ（AD）、内部DNSサーバ	WindowsServer2019	消防本部
		VM 2	ウイルス管理サーバ	WindowsServer2019	
		VM 3	資産管理サーバ（SKYSEA）	WindowsServer2019	
		VM 4	予備（旧資産：グループウェア）	WindowsServer2016	
		ストレージサーバ×1台			
サブシステム	ドメイン副サーバ（AD）、内部DNS副サーバ			WindowsServer2019	宍粟消防署
	ストレージ副サーバ×1台				

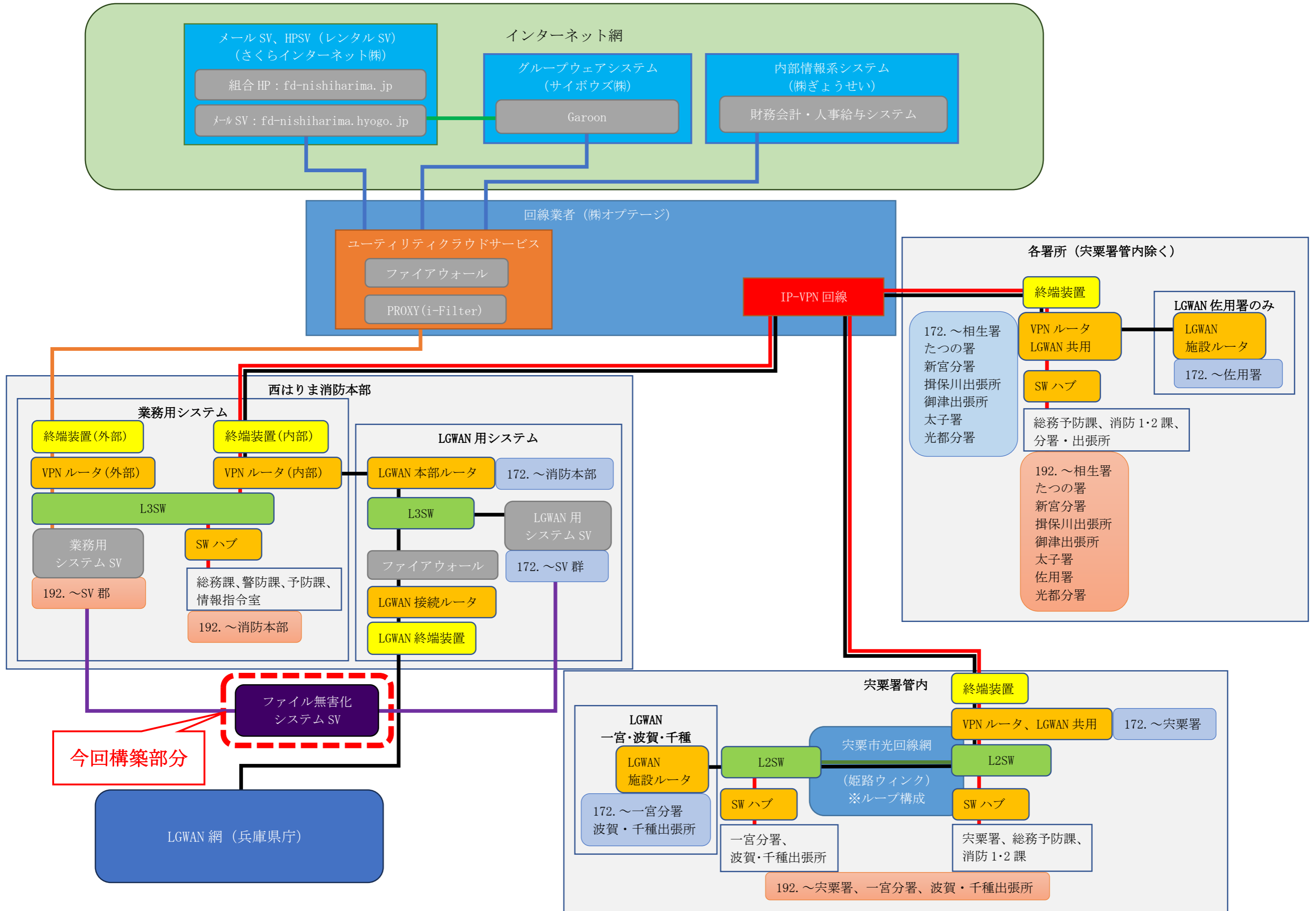
イ LGWAN

区分	物理機器	仮想サーバ	役割名	基本OS	設置場所
メインシステム	仮想化用基幹サーバ	VM 1	ドメインサーバ（AD）、DNSサーバ、ウイルス管理サーバ	WindowsServer2022	消防本部
		VM 2	SMTPサーバ、Proxyサーバ、NTPサーバ	WindowsServer2022	
		VM 3	認証サーバ（SmartOn：二要素認証）	WindowsServer2022	
		VM 4	予備	なし	
		ストレージサーバ×1台			

10 委託業者の義務

- (1) 労働安全衛生規則に従い、常に安全管理に必要な措置を講じること。
- (2) 防火、防犯、情報セキュリティその他の安全に十分配慮し、事故の原因が受注者側に起因する場合、受注者の責任において処理すること。
- (3) 守秘義務を厳守することとし、契約履行中に知り得た情報は外部に漏らしてはならない。
- (4) 本仕様書に規定する業務を行うにあたり関係法令を遵守すること。

組合ネットワーク構成概要図



システム要件仕様書

機能名称等	仕様
基本機能	2つの異なるネットワーク間で、ファイルの受渡し機能を提供すること。
	ファイルの受渡し機能はユーザ本人に限定したものであること。
	1対多や本人以外との受渡しは行えないこと。
	ファイル無害化システムと連携する機能を提供すること。
	アクティブ/スタンバイ構成による冗長化が可能で、システムの設定情報を同期できること。
	操作マニュアル、その他関連文書を日本語で提供すること。
ファイル受渡し機能	ファイルの選択はドラッグ&ドロップで行えること。
	ファイル受渡しの際に第三者による承認が行えること。
	承認者は複数指定できること。
	受渡しできるファイルは拡張子により指定でき、予め決められたものに限定できること。
	異なるセグメント間でのファイルの受渡しにおいて、セグメントAからBへ、BからAへなどの方向性を指定できること。
	ファイルの受渡しの方向性ごとに、無害化システムの利用有無および承認機能の利用有無を選択できること。
	ファイルダウンロード時に複数ファイルを一括でダウンロードできること。
無害化システムを利用する場合	ファイルが無害化された際は承認を不要にできること。
	ファイルが無害化できない際は承認を必要にできること。またはそのファイルを削除できること。
	ファイルをアップロードする際、ユーザーが無害化の実施有無を選択できること。また、無害化を実施しないファイルに対しては承認を必須にできること。
	無害化できない、または無害化を実施しないファイルに対して、承認者割当て指定した承認者ではなくシステムで指定した特別承認者が承認を行えること。また、特別承認者は複数登録できること。
	ファイルの受渡しの方向性ごとに、無害化システムで使用する無害化処理設定を指定できること。
ファイル受渡し時のセキュリティ機能	ユーザー認証は、複数の認証(ローカル認証、Active Directory認証等)に対応していること。
	Active Directory認証の場合、統合Windows認証により、Windows ドメインにログオン済みのユーザー端末(Webブラウザ)が持つWindowsの資格情報を利用し、ID/パスワードの入力を省略したログインができること。
	ID/パスワードと併用した二要素認証が利用できること。
	ユーザーからのアクセスは、IPアドレスおよびIPアドレス範囲で制限できること。
	アップロード時にファイルに対するウイルスチェックを行う仕組みを有すること。また、パスワード付きZIPファイル/パスワード無しファイル混在で複数ファイルを一括アップロードできること。
サービス管理機能	設定・管理は、全て日本語及び英語のWEBインターフェイス(GUI)で行えること。
	設定情報のバックアップは自動または任意のタイミングで行えること。
	アップロードされたファイルの保存期間を定義できること。
	保存期間を超過したファイルは自動的に削除されること。
	未承認のままのファイル保存期間を定義できること。
	保存期間を超過したファイルは自動的に削除されること。
	ファイル受渡しの表示画面を複数の配色デザインから選択できること。
ユーザー管理機能	手動操作によりユーザーを登録・変更・削除ができること。

能	ユーザー情報はActive Directoryと連携し自動登録、認証できること。				
	分離されたネットワーク上の異なるActive Directoryが利用でき、同一ユーザーのアカウント名が各Active Directoryで異なっても利用できること。				
システム管理機能	機器の更新版ソフトウェアを平易な操作で適用できること。				
	システムの利用状況や統計情報を管理者が参照できること。				
	ファイル受渡しの操作記録を履歴として残すこと。 履歴とは日時、ファイル名、操作内容、操作者、IPアドレスを指し、これを操作画面上で表示できること。				
	障害発生時、問題を特定するためのシステム情報(診断情報)を収集する機能を有すること。				
	システムツールとして、ping、tracert、nslookup、digを含むネットワークコマンドを提供し、通信確認ができること。また、パケットキャプチャ機能を有し、インターフェイスごとにパケットが取得できること				
	障害発生時、問題を特定するためのシステム情報(診断情報)を収集する機能を有すること。				
物理構成仕様	専用ハードウェア、専用OSで動作するシステム機器であること。				
	EIA規格19インチラックに固定可能であること。ラック占有は1RU以下であること。				
	パワーサプライは冗長構成になっていること。				
	内蔵のフラッシュメモリによるOS起動機能を有すること。				
	ネットワークカードは10/100/1000BASE-Tのインターフェイスを4つ以上有し、分離された2つのネットワーク、管理端末をそれぞれ異なるインターフェイスに接続できること。				
	分離ネットワーク用の2つネットワークインターフェイスへの通信は各LANポートで終端され、ポートをまたぐ通信は行えないこと。				
	機器前面に液晶表示器を有し、ホスト名、IPアドレス、システムの稼働状況、及びハードディスクドライブの状態を確認できること。				
	シリアルコンソールポートを有し、機器の設定管理のWEBインターフェイスが利用できない場合でもコンソールによる機器の状態復旧が試行できること。				
ソフトウェア構成仕様	基本OS(WindowsServerOS)上の仮想サーバで動作すること。				
	LGWAN仮想サーバの構築用基本OSはWindowsServer2022Standardとすること。				
	ソフトウェア導入部分の基本スペック詳細は下記のとおりとする。				
	環境	組合ネットワーク		LGWAN	
	導入	仮想SV:VM4(予備)		仮想SV:VM4(予備) 基幹SV	
	OS	WindowsServer2016 Standard		基本OS:調達必要 WindowsServer2022 Standard	
	CPU	Xeon4214R@2.40GHz		Xeon3206R@1.90GHz	
	コア数	6コア		8コア	
	メモリ	16GB		使用 16GB 物理 96GB	
	HDD	C	100GB		可能 100GB 資産 200GB
		D	500GB		容量 100GB 容量 690GB
共通事項	調達時にバージョンアップやモデルチェンジ等による後継製品(型番変更品)がリリースされている場合は、サポート終了時期等を鑑み、新しい方の製品を納入すること。				
	ユーザーライセンス数は、構築及び運用を含めた必要最小限の単位数とすること。				
	オプションライセンスが必要な場合は、構築及び運用を含めた月数とすること。				